

第10節 精神神経科研修

一般目標

- ① 精神医学における診断、治療、検査についての基本的な知識や技能を習得する。
- ② 精神保健福祉法に基づいた、患者の人権の保護、特に患者の意志によらない治療の要件について理解する。
- ③ 身体各科との連携を習得する。

具体的目標

1. **主な精神障害の診断に必要な知識を身につける。**
 - ① 認知症、うつ病、統合失調症の入院患者を上級医師と共同で受け持ち、診断、検査、治療方針について、症例レポートを提出する。
2. **精神科面接、対人関係の技術を習得する。**
 - ① 精神医学的問診の基礎を習得する。
 - ② 外来新患の予診を行い、病歴の記載を習得する。
3. **チーム医療について習得する。**
 - ① 職場復帰プログラム、作業療法、服薬指導プログラムなど、精神科独自の治療を理解し、チームの一員として実践する。
 - ② 看護師、作業療法士、心理士、薬剤師、ケースワーカーと連携して患者の治療にあたることを実践する。
4. **身体各科との連携を習得する。**
 - ① 身体合併症をもつ精神障害の入院患者を上級医師と受け持ち、身体各科との連携を身につける。
 - ② 身体各科の入院患者に生じた精神症状について、上級医師の指導のもと、診断、治療方針を実践する。
5. **精神保健福祉法を理解する。**
 - ① 患者の人権を保護するための、精神保健福祉法の手続きについて理解する。
6. **精神科電気けいれん療法を理解する。**
 - ① 精神科電気けいれん療法を施行する患者を、上級医師と共同で受け持ち、告知同意、治療手技、治療後の副作用を理解する。
7. **自殺企図による急性薬物中毒の治療を習得する。**
 - ① 上級医師と共同で急性薬物中毒の初期治療を実践する。
 - ② 意識障害からの覚醒後の精神科的治療を実践する。

実臨床研修

外来診療・入院診療での研修を通じて、上記の目標を達成する。

初期救急対応、当直対応

緊急性の高い病態を有する患者の状態や緊急度を速やかに把握・診断し、必要時には
応急処置や院内外の専門部門と連携ができる。

当直は、指導医の指導の下に、外来や病棟での救急対応を行う。

研修評価

業務を共にする上級医師により、各目標の達成について評価する。

■精神神経科 週間スケジュール

	月	火	水	木	金	(土)	(日)
午前	朝申し送り、 病棟回診 病棟業務	朝申し送り、 病棟回診 病棟業務	朝申し送り 病棟回診 病棟業務	朝申し送り 病棟回診 病棟業務	朝申し送り 病棟回診 病棟業務		
午後	病棟業務	カンファレンス 部長回診 病棟業務 症例検討会	病棟業務	病棟業務	病棟業務		

第 15 節 精神神経科研修〔選択科向け研修〕

一般目標

- ④ 精神医学における診断、治療、検査についての基本的な知識や技能を習得する。
- ⑤ 精神保健福祉法に基づいた、患者の人権の保護、特に患者の意志によらない治療の要件について理解する。
- ⑥ 身体各科との連携を習得する。

具体的目標

1. 主な精神障害の診断に必要な知識を身につける。
 - ② 認知症、うつ病、統合失調症の入院患者を上級医師と共同で受け持ち、診断、検査、治療方針について、症例レポートを提出する。
2. 精神科面接、対人関係の技術を習得する。
 - ③ 精神医学的問診の基礎を習得する。
 - ④ 外来新患の予診を行い、病歴の記載を習得する。
3. チーム医療について習得する。
 - ③ 職場復帰プログラム、作業療法、服薬指導プログラムなど、精神科独自の治療を理解し、チームの一員として実践する。
 - ④ 看護師、作業療法士、心理士、薬剤師、ケースワーカーと連携して患者の治療にあたることを実践する。
4. 身体各科との連携を習得する。
 - ③ 身体合併症をもつ精神障害の入院患者を上級医師と受け持ち、身体各科との連携を身につける。
 - ④ 身体各科の入院患者に生じた精神症状について、上級医師の指導のもと、診断、治療方針を実践する。
5. 精神保健福祉法を理解する。
 - ② 患者の人権を保護するための、精神保健福祉法の手続きについて理解する。
6. 精神科電気けいれん療法を理解する。
 - ② 精神科電気けいれん療法を施行する患者を、上級医師と共同で受け持ち、告知同意、治療手技、治療後の副作用を理解する。
7. 自殺企図による急性薬物中毒の治療を習得する。
 - ③ 上級医師と共同で急性薬物中毒の初期治療を実践する。
 - ④ 意識障害からの覚醒後の精神科的治療を実践する。

実臨床研修

外来診療・入院診療での研修を通じて、上記の目標を達成する。

初期救急対応、当直対応

緊急性の高い病態を有する患者の状態や緊急度を速やかに把握・診断し、必要時には
応急処置や院内外の専門部門と連携ができる。

当直は、指導医の指導の下に、外来や病棟での救急対応を行う。

研修評価

業務を共にする上級医師により、各目標の達成について評価する。

■精神神経科 週間スケジュール

	月	火	水	木	金	(土)	(日)
午前	朝申し送り、 病棟回診 病棟業務	朝申し送り、 病棟回診 病棟業務	朝申し送り 病棟回診 病棟業務	朝申し送り 病棟回診 病棟業務	朝申し送り 病棟回診 病棟業務		
午後	病棟業務	カンファレンス 部長回診 病棟業務 症例検討会	病棟業務	病棟業務	病棟業務		